



令和8年度 夏号

令和8年7月15日号

 まちだ正吉苑

広報委員会発行

〒194-0044

町田市成瀬8-10-1

TEL 042(785)5551

FAX 042(785)5552



まちだ正吉苑だより ～花いかなだ～

【七夕イベント】特別養護老人ホームまちだ正苑

7月7日の七夕に向けて、3階ではみんなで短冊にお願いごとを書きました(代筆もしました)。その短冊をご自身で笹に飾っていただきましたが、たくさんのお願い事と色とりどりの飾りでとてもかわいく仕上がりました。何をお願いしたか聞いてみると「自分の足で歩きたい」「おいしい物を食べたい」などさまざまでした。当日の昼食は“ちらし寿司とデザートフルーツポンチ”。見た目も鮮やかで食欲をそそる七夕メニューに皆様大変喜んでいらっしゃいました。これからも皆様のお願い事を叶えられるように、心をこめて努めてまいります！



【デイサービスの一日】デイサービスセンターまちだ正吉苑

デイサービスのとある一日をご紹介します。
来苑なさるとまずは手洗い・うがいをしていただきます。それからお席までご案内いたします。
午前中は朝の会・体操・パワーリハビリ・趣味活動等が行われています。お昼に近づき、嚥下体操をした後はお待ちかねのお昼ご飯です。季節を感じる食材やイベントメニューもあり、ご好評をいただいています。少し休まれてから午後の部スタート。ビデオ体操ののち、脳トレプリントで頭の体操をします。こちらはご利用者様に楽しんでいただけるようスタッフが内容を考えて作成しています。本日も全部正解できたでしょうか？脳トレが終わるとおやつタイムで休憩します。その後は早い時間のご利用者様からご帰宅となります。皆様から帰宅前に「一日があっという間に過ぎてしまうわ。楽しいからよね」とお聞きすることが多いです。大変ありがたいお言葉です。



【正吉苑 屋上ガーデニング始めました】



緑の葉に隠れてゴーヤの花が咲いていました



日差しの下では花びらの白さが一層引き立ちます



真っ赤に実ったミニトマトは思わず摘みたくなるツヤです



燃えるようなオレンジの花が一層目を引きま



降り注ぐ日差しを浴びる、青々とした葉とツル。梅雨の晴れ間の屋下がり、緑のカーテンとしてもお馴染みのゴーヤが、まちだ正吉苑の屋上から青空へ向かってのびやかに育っていました。お盆休みを過ぎる頃には、独特の形をした濃緑の実がたくさんぶら下がっていることでしょう。

これは今年から本格的に始まった、屋上花壇での園芸活動の一環です。



ボランティアの皆様やドライバーさんのご協力もあり、ゴーヤやトマトといった夏野菜のみならず、色鮮やかな花々が職員や入居者様の目を楽しませてくれています。花壇の向かいのプランターでは、サツマイモがハート形の葉を溢れんばかりに茂らせていました。秋の収穫が今から楽しみです。

花も実もある人生だった、なんて振り返るには職員一同早すぎますが、少なくともここにはどちらも揃っているようです。今後も機会があれば、屋上ガーデニングの様子をお伝えしていきたいと思います。※沖縄では「ゴーヤー」が一般的です。

【臨床美術～墨で描く銀屏風～】短期入所介護(ショートステイ)まちだ正吉苑

日ごとに暑さが増し、いよいよ夏本番となりました。

今号では、先日ショートステイフロアで開催した「臨床美術」の様子をご紹介します。今回のテーマは、墨と葉っぱを使って表現する「銀屏風」づくり。銀色のキャンバスに、本物の葉の脈動を墨で写し取っていく作業に、皆様いつになく真剣な表情で没頭されていました。墨の濃淡や葉の配置には、お一人おひとりの個性が光ります。「ここに少し影を入れようかな」「この葉っぱの形、おもしろいね」と、フロアはまるで小さな美術館のような、凛としていながらも活気ある空気に包まれました。完成した作品を並べると、銀色が光を反射し、目にも涼やかな景色が広がりました。

ショートステイでの滞在が、単なる休息の場としてだけでなく、新しい自分や感性に出会える豊かな時間となるよう、これからも感性を刺激するプログラムを大切に企画してまいります。



【お食事 献立紹介】日々の食事の一例をご紹介します。毎月1日は「お赤飯」です。



鯖の西京焼き



メンチカツ



太巻き寿司



鶏肉の山椒焼き



豆腐ハンバーグ



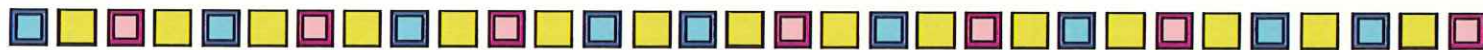
チャーシューラーメン



金目鯛の煮つけ



ギョーザ



【新任スタッフ紹介】町田市 南第三高齢者支援センター

職員紹介



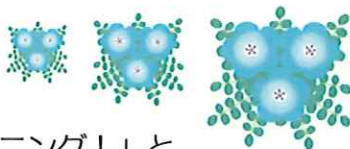
今年の4月から部署異動により地域包括支援センターで勤務しております白木（しらぎ）と申します。これまではまちだ正吉苑特養・短期入所チーム3階で介護職員として勤務しておりました。勤務経験は施設のみでしたので、地域の住民の方々がどのようなお困りごとを抱えていらっしゃるかを日々学んでおります。少しずつ一歩一歩進み、担当する地区への理解を深め地域に貢献できる職員として活動していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



南第3支援センター
ホームページ



『今月のスマイルさん😊』



中村 元昭 様（特養ご利用者）

職員やご利用者様に元気よく「グッドモーニング！」と挨拶してくださる元昭様。周りで困っている方がいると声をかけ助けてくださる2階のヒーローのような存在です。そんな元昭様に私たち職員も助けられ、いつも元気をいただいています。誰にでも優しく、笑顔が素敵でハキハキとしている元昭様が、これからも元気に過ごせるよう職員一同お支えしてまいります。



< 令和8年7月15日～令和8年10月14日の行事予定 >

特別養護老人ホーム

8月 2日（日）まちけあキッズ

9月 4日（金）お茶会

9月27日（日）敬老秋祭り



デイサービスセンター

9月15日（火）敬老会

町田市南第3高齢者支援センター

10月11日（日）介護予防イベント@正吉苑



※ 毎年8月に開催しておりました「納涼祭」は、猛暑の影響を鑑み「敬老秋祭り」と名称を変更し9月に開催をいたします。



お世話になっているボランティア様（令和8年春～夏）

- ・小竹保子様（配膳）
- ・大木康子様（手工芸）
- ・黄川田久枝様（手工芸）
- ・橋本洋子様（傾聴）
- ・関根昌子様（音楽会）
- ・溝田有里子様（配膳等）
- ・溝江千尋様（傾聴）
- ・小島和子様（傾聴）
- ・三宮江美子様（生け花）
- ・ちんどんやの皆様
- ・歩き隊の皆様（散歩同行）
- ・お茶会の皆様



< 編集後記 >



皆様は相馬野馬追（そうまのまおい）をご存じでしょうか。福島県相馬市で3日間にわたり開催されるこの神事は、かの有名な平将門公に由来し千年以上の歴史を誇ります。中でも2日目、甲冑姿の騎馬武者たちが縦横無尽に駆け回り、打ち上げられた旗を奪い合う神旗争奪戦の迫力は大河ドラマの合戦シーンさながら、一見の価値があります。

夏の一大イベントとしてご紹介したかった相馬野馬追ですが、実は2年前から梅雨入り前の5月下旬に開催時期を移していました。令和5年の酷暑で人馬に被害が出たため、運営側が重い決断を下したのです。

平安時代からの伝統を背負っていてさえ、暑さの前には変化を余儀なくされるということですね。皆さんも暑い時期には柔軟に予定を変えて、健康第一でお過ごしください。



まちだ正吉苑アクセス

